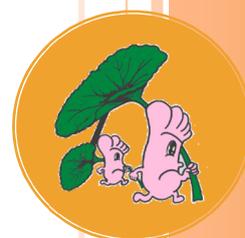


# 第4章 住民意向調査

- 1 意向調査の概要
- 2 意向調査結果
  - 2-1 住民意向調査結果
  - 2-2 学生意向調査結果
  - 2-3 専門委員意向調査結果
  - 2-4 意向調査結果のまとめ
- 3 「第6次総合計画アンケート調査結果」の抜粋







## 第4章 住民意向調査

### 1. 意向調査の概要

#### (1) 目的

この意向調査は、「足寄都市計画基本計画」の見直しにあたり、「総合計画」や「足寄町まち・ひと・しごと創生総合戦略」などの上位計画等と整合を図ることはもちろん、町民皆様からの意見を参考にして、足寄町の都市計画に関する将来像や、まちづくりの方向性などについて見直しを行うためアンケート調査の実施を行いました。

#### (2) 方法

- ・形式：アンケート形式
- ・調査対象区域：足寄町の都市計画区域全域（白地地域を含む）
- ・調査対象者：都市計画区域内に居住する18才以上の町民1,000人を無作為に抽出（7地域の人口割合）し決定。（一般）  
一般、学生（中学生・高校生）、専門委員に分けて実施。
- ・回収方法：返信郵便による回収
- ・アンケート調査期間：平成30年11月13日～平成30年12月7日

#### (3) 回収状況

回答者 一般：295人（発送数1,000人、回収率29.5%）  
 学生 中学生：50人（依頼数52人、回収率96.2%）  
 高校生：110人（依頼数114人、回収率96.5%）  
 専門委員：12人（依頼数25人、回収率48.0%）

#### (4) 集計概要

集計は、地域の特徴を把握するため、「字」等を以下のように分類、グループ化しました。

地域名	字名等
1.旭町・新町地域	旭町、新町
2.西地域	西町、常盤、美盛、里見が丘
3.南地域	南3条1丁目（3・4・6中央通まで）、 南4条1～6丁目、南5条1～6丁目、 南6条1～6丁目、南7条1～4丁目、栄町
4.北地域	北3条1～2丁目（佐野川まで）、 北4条1～2丁目、北5条1丁目、北6条1丁目
5.中央地域	北1条1～4丁目、北2条1～4丁目、 北3条1～2丁目（佐野川まで）、 南1条1～5丁目、南2条1～5丁目、 南3条1～7丁目
6.下愛冠地域	下愛冠
7.郊南・共栄地域	郊南、共栄町

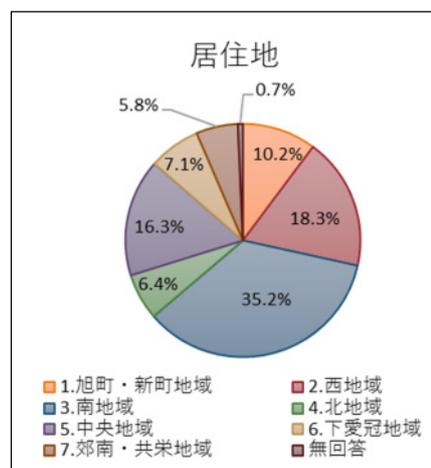
※意向調査の集計結果は、重複回答を含めた集計となっているため、実数と異なる場合があります。

## 2. 意向調査結果

### 2-1. 住民意向調査結果

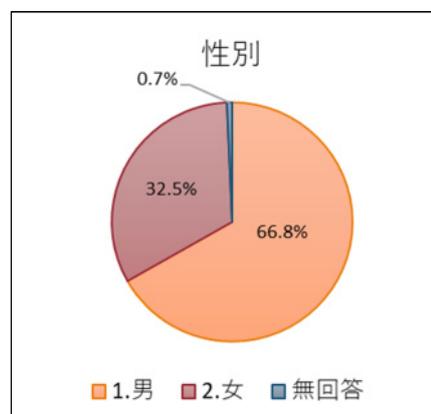
問1. あなたが住んでいらっしゃる場所は、どれにあたりますか。

居住地	回答者(人)	構成比(%)
1.旭町・新町地域	30	10.2
2.西地域	54	18.3
3.南地域	104	35.2
4.北地域	19	6.4
5.中央地域	48	16.3
6.下愛冠地域	21	7.1
7.郊南・共栄地域	17	5.8
無回答	2	0.7
計	295	100.0



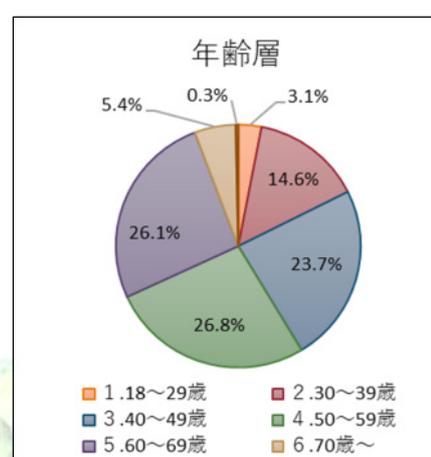
問2.あなたの性別についてお聞きします。

性別	回答者(人)	構成比(%)
1.男	197	66.8
2.女	96	32.5
無回答	2	0.7
計	295	100.0



問3.あなたの年齢についてお聞きします。

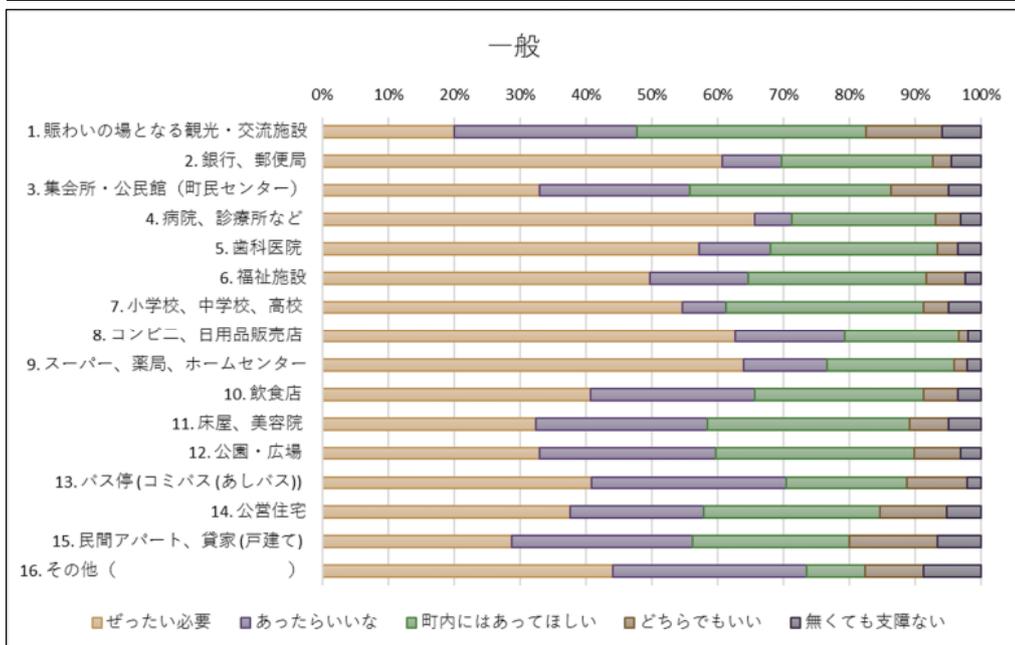
性別	回答者(人)	構成比(%)
1.18~29歳	9	3.1
2.30~39歳	43	14.6
3.40~49歳	70	23.7
4.50~59歳	79	26.8
5.60~69歳	77	26.1
6.70歳~	16	5.4
無回答	1	0.3
計	295	100.0





問4.あなたのお住まいの地区に「これからも住み続けるために必要となるものはどれでしょうか、あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけて下さい。

	ぜったい必要	あったらいいな	町内にはあってほしい	どちらでもいい	無くても支障ない
1. 賑わいの場となる観光・交流施設	57	79	99	33	17
2. 銀行、郵便局	174	26	66	8	13
3. 集会所・公民館（町民センター）	94	65	87	25	14
4. 病院、診療所など	189	16	63	11	9
5. 歯科医院	163	31	72	9	10
6. 福祉施設	142	43	77	17	7
7. 小学校、中学校、高校	155	19	85	11	14
8. コンビニ、日用品販売店	181	48	50	4	6
9. スーパー、薬局、ホームセンター	183	36	55	6	6
10. 飲食店	116	71	73	15	10
11. 床屋、美容院	92	74	87	17	14
12. 公園・広場	94	76	86	20	9
13. バス停（コミバス（あしバス））	116	84	52	26	6
14. 公営住宅	107	58	76	29	15
15. 民間アパート、貸家（戸建て）	82	78	68	38	19
16. その他（ ）	15	10	3	3	3



16.その他の意見（抜粋）

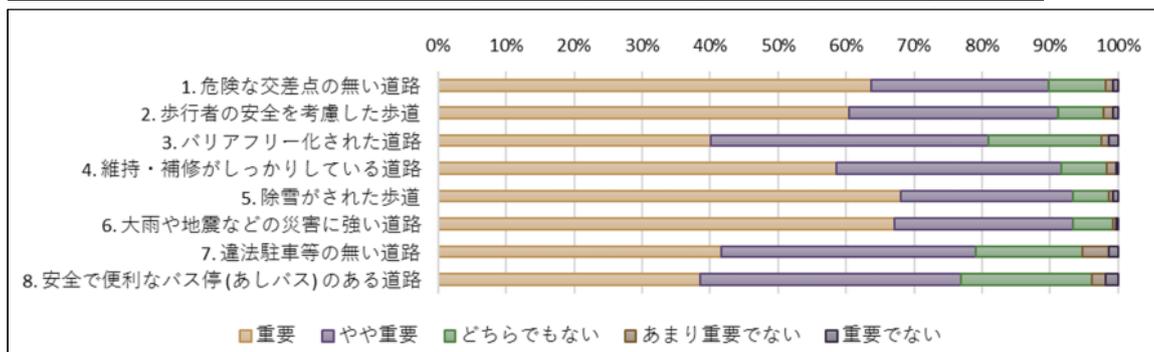
- ガソリンスタンド  温泉  公衆浴場・銭湯  100円ショップ
- 働く場所  ゴルフ練習場  プール・体育館  商業施設
- 室内の遊び場  カフェ  夜間タクシー  学習塾（小・中学生の）

問5.あなたのお住まいの地区の「これからの道路・交通」についてお聞きします。  
以下の1～8それぞれで、あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけて下さい。

～一般～

(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 危険な交差点の無い道路	182	75	24	3	2
2. 歩行者の安全を考慮した歩道	173	88	19	4	2
3. バリアフリー化された道路	114	116	47	3	4
4. 維持・補修がしっかりしている道路	168	95	19	4	1
5. 除雪がされた歩道	196	73	15	2	2
6. 大雨や地震などの災害に強い道路	192	75	17	1	1
7. 違法駐車等の無い道路	119	107	45	11	4
8. 安全で便利なバス停(あしバス)のある道路	110	109	55	6	5



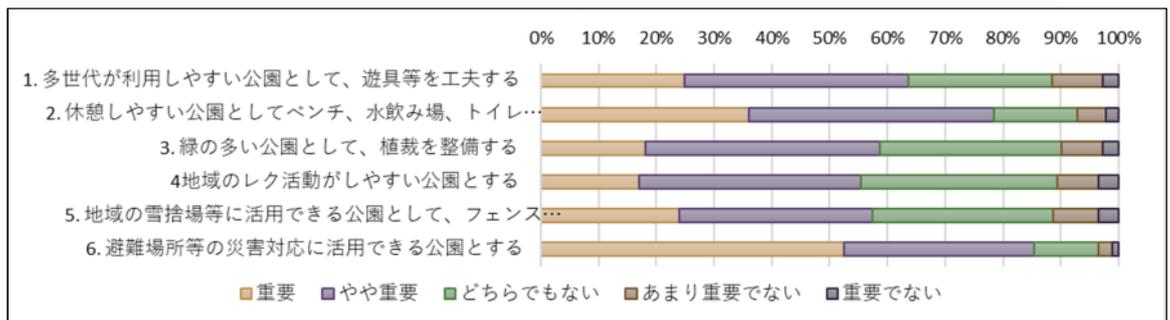


問6. あなたがお住まいの地区の「これからの公園・緑地」について重要となるものについてお聞きします。以下の1~6それぞれで、あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけて下さい。

～一般～

(単位：人)

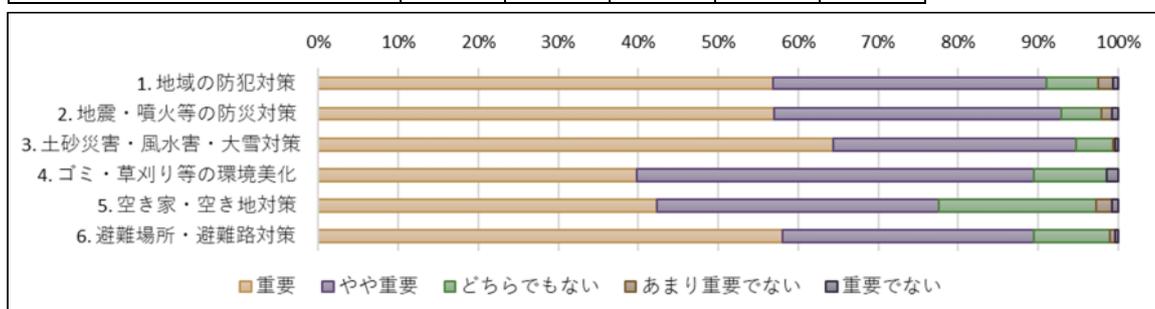
	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 多世代が利用しやすい公園として、遊具等を工夫する	71	111	71	25	8
2. 休憩しやすい公園としてベンチ、水飲み場、トイレ等を整備する	102	120	41	14	6
3. 緑の多い公園として、植栽を整備する	51	115	89	20	8
4. 地域のレク活動がしやすい公園とする	48	108	96	20	10
5. 地域の雪捨場等に活用できる公園として、フェンスや遊具等を工夫する	68	95	89	22	10
6. 避難場所等の災害対応に活用できる公園とする	151	95	32	7	3



問7. あなたがお住まいの地区の「これからの居住環境対策」について重要となるものについてお聞きします。以下の1~6それぞれで、あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけて下さい。

(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 地域の防犯対策	165	99	19	5	2
2. 地震・噴火等の防災対策	162	102	14	4	2
3. 土砂災害・風水害・大雪対策	186	88	13	1	1
4. ゴミ・草刈り等の環境美化	114	142	26	0	4
5. 空き家・空き地対策	121	101	56	6	2
6. 避難場所・避難路対策	166	90	27	2	1

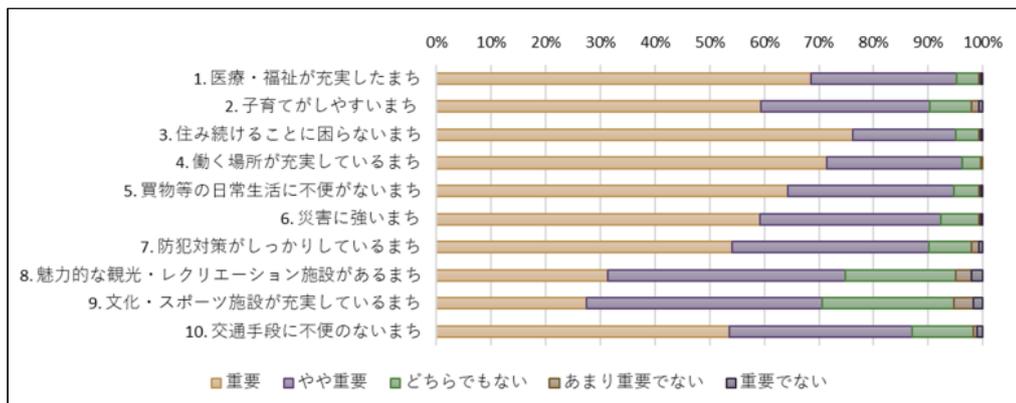




問8.足寄町は今後、どのようなまちを目指すべきでしょうか。これからの「足寄町のまちづくり」で重要になると思うものを、そう思われる番号に○印をつけて下さい。

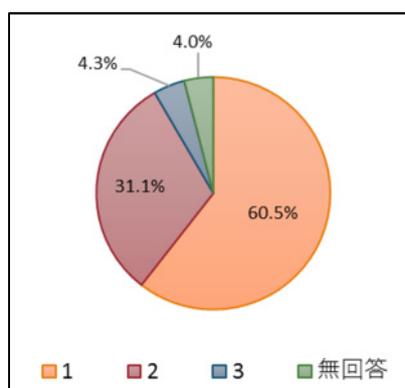
(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 医療・福祉が充実したまち	199	77	12	1	1
2. 子育てがしやすいまち	172	90	22	4	2
3. 住み続けることに困らないまち	218	54	12	1	1
4. 働く場所が充実しているまち	205	71	10	1	0
5. 買物等の日常生活に不便がないまち	184	87	13	1	1
6. 災害に強いまち	171	96	20	1	1
7. 防犯対策がしっかりしているまち	158	105	23	4	2
8. 魅力的な観光・レクリエーション施設があるまち	90	125	58	8	6
9. 文化・スポーツ施設が充実しているまち	78	123	69	10	5
10. 交通手段に不便のないまち	154	96	32	2	3



問9.今後の人口減少や高齢化を想定した場合、「市街地のあり方（市街地の規模）」について、あなたの考えに近いと思われる番号に○印をつけて下さい。

	回答者 (人)	構成比 (%)
1.生活しやすい市街地を目指し、地域の状況にあわせたコンパクトなまちを目指す。	181	60.5
2.今後も現在の市街地の規模を維持し、空き家・空き地等を有効活用できるまちを目指す。	93	31.1
3.その他 ( )	13	4.3
無回答	12	4.0



3.その他の意見（抜粋）

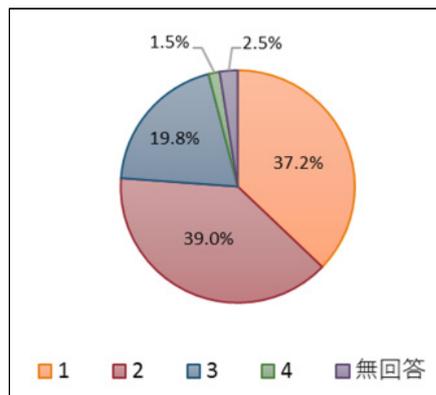
- コンパクトなまちを目指しつつ、空き家、空き地等を有効活用できるまちを目指す。
- 雇用対策
- 中心部は特に観光客から魅力のある町づくりとすべき
- 他企業の誘致
- もう少し みんなが楽しく生活しやすい町にしたいです。
- 老人にやさしい町
- ①と②を合わせて買い物しやすい街づくり





問10.まちづくりにおける災害対策について、あなたはどのようなことを重視すべきだと思われますか。重要になると思われるものを、そう思われる番号に〇をつけて下さい。

	回答者 (人)	構成比 (%)
1.来るべき大規模災害を想定し、相当程度の時間と費用を費やしても利別川の水防対策や避難施設・避難地の確保(整備)、避難路整備などを優先して対策をおこなっていく	120	37.2
2.今ある施設や公園、道路等を利用して、早急かつ柔軟にできるところから対策をおこなっていく	126	39.0
3.大規模災害等がおきた後の復旧・復興方針を優先して検討し、その対策事業の中で災害に強いまちづくりをつくっていく	64	19.8
4.その他 ( )	5	1.5
無回答	8	2.5



4.その他の意見（抜粋）

- 自主防災組織の設立
- 核シェルターを作るべき。
- 災害の被害が想定される場所に住まないように危ない地域に住んでいる方に引っ越しをもう。
- 利別川の土のうは、いつまであのままなんですか？  
風化しているものもありますか。又、何かあってからの対策になるんですか？土のうの横で花火を見るのも風流ではありませんよ。
- 足寄川を含めた水防対策をするべき。



- ◆その他「都市（まち）づくり」や「足寄町への思い」などに関してご意見がありましたらご自由にお書き下さい。

### 主な自由意見の集計

※自由意見の集計内容は、問4-16その他、問9その他、問10その他の意見、重複回答を含めた集計となっています。

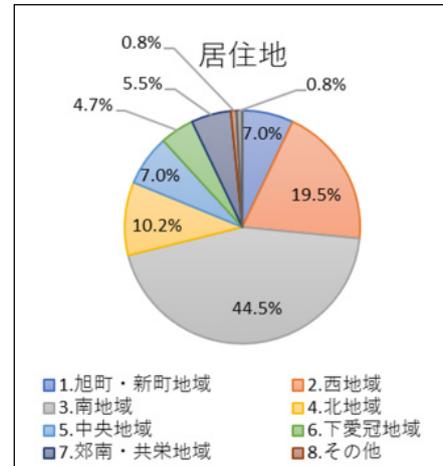
項目	主 な 意 見	回答者 (人)
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が住みやすいまちづくり</li> <li>・高齢者が住みやすいまちづくり</li> <li>・長く住みたいと思えるまちづくり。また、住み続けることに困らないまちづくり。</li> <li>・町のコンパクトにして、都市機能の集約</li> <li>・観光客から魅力あるまちづくり (徒歩で観光できる、素通りされない等)</li> </ul>	25
雇用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用の場（多世代が働ける場所が必要。）</li> <li>・高校卒業後も、足寄町で働けるまちづくり</li> <li>・企業誘致</li> <li>・町内事業所の廃業を防ぐ対策 (後継者対策。雇用者受入先の把握＝町内事業先の存続、育成)</li> </ul>	22
温泉施設等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉や温泉施設</li> </ul>	20
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足寄町は、広いので市街地とそれ以外では問題点は異なる。</li> <li>・若者を各地域に点在させ、若い力で高齢者を助けていく取り組みをしてみてもいいのでは。</li> <li>・居住地域の選択がしにくいいため、ポイントとなる施設のはたあげが必要と感じる。</li> <li>・町の市街地の大きさは調度良く、とても暮らしやすいです。人口が多ければいいとも思いません。</li> </ul>	18
空家・空き地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理されていない空き地の所有者への指導</li> <li>・空き店舗活用補助</li> <li>・老朽建物の更新や撤去の条例や助成金の拡充</li> <li>・空家、空き地の有効活用</li> </ul>	17
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・娯楽施設</li> <li>・大型商業施設</li> <li>・ファーストフード店</li> <li>・店が増えることを期待したい。（小規模でも良い。）</li> <li>・飲食店（駅前には21時くらいまで営業してほしい。）</li> </ul>	16
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防対策。（特に利別川）</li> <li>・自主防災組織の設立</li> <li>・地域やお年寄り世帯にも配慮した防災対策</li> <li>・災害の被害が想定される場所には住まわせないように危険地域から引っ越してもらおう対策</li> <li>・防災情報をしっかり伝えてほしい。</li> </ul>	11
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の充実 (保育ママ制度、給食無料化、町のサポート体制。)</li> <li>・待機児童の解消</li> <li>・若者が結婚し子育てできる環境が必要。</li> <li>・病時保育</li> <li>・土日の一時保育</li> </ul>	9



2-2. 学生意向調査結果

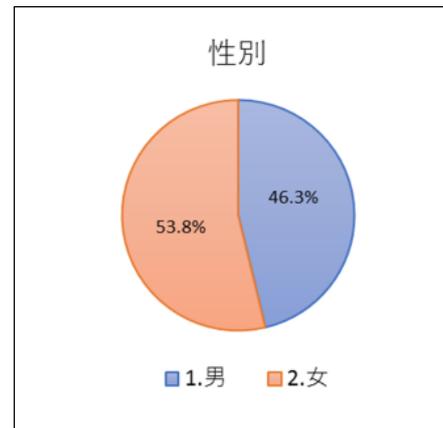
問1. あなたが住んでいらっしゃる場所は、どれにあたりますか。

居住地	中学生 (人)	高校生 (人)	計(人、%)
1.旭町・新町地域	2	7	9 (7.0)
2.西地域	7	18	25 (19.5)
3.南地域	25	32	57 (44.5)
4.北地域	5	8	13 (10.2)
5.中央地域	3	6	9 (7.0)
6.下愛冠地域	2	4	6 (4.7)
7.郊南・共栄地域	0	7	7 (5.5)
8.その他	6	27	1 (0.8)
無回答	0	1	1 (0.8)



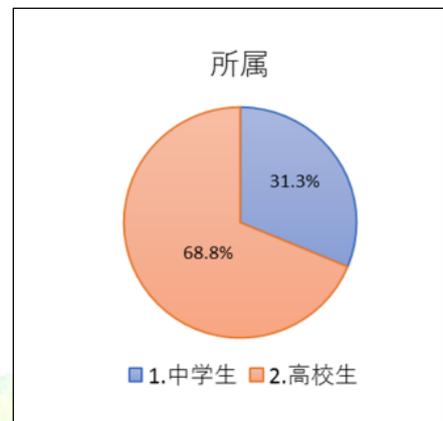
問2.あなたの性別についてお聞きします。

性別	中学生 (人)	高校生 (人)	計(人、%)
1.男	25	49	74 (46.3)
2.女	25	61	86 (53.8)



問3.あなたの所属についてお聞きします。

所属	回答者 (人)	構成比 (%)
1.中学生	50	31.3
2.高校生	110	68.8
計	160	100.0

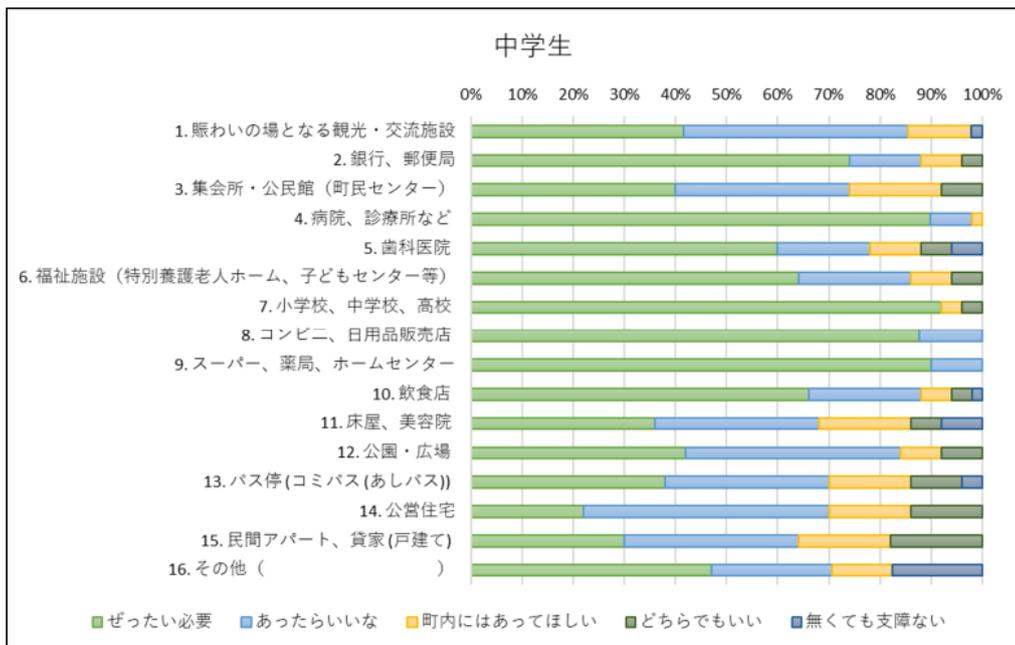


問4.あなたが「これからも足寄町に住み続ける」としたときに必要と思われるものはどれでしょうか。あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけてください。

～中学生～

(単位：人)

	ぜったい必要	あったらいいな	町内にはあってほしい	どちらでもいい	無くても支障ない
1. 賑わいの場となる観光・交流施設	20	21	6	0	1
2. 銀行、郵便局	37	7	4	2	0
3. 集会所・公民館（町民センター）	20	17	9	4	0
4. 病院、診療所など	44	4	1	0	0
5. 歯科医院	30	9	5	3	3
6. 福祉施設（特別養護老人ホーム・子どもセンター）	32	11	4	3	0
7. 小学校、中学校、高校	46	0	2	2	0
8. コンビニ、日用品販売店	43	6	0	0	0
9. スーパー、薬局、ホームセンター	45	5	0	0	0
10. 飲食店	33	11	3	2	1
11. 床屋、美容院	18	16	9	3	4
12. 公園・広場	21	21	4	4	0
13. バス停（コミバス（あしバス））	19	16	8	5	2
14. 公営住宅	11	24	8	7	0
15. 民間アパート、貸家（戸建て）	15	17	9	9	0
16. その他（ ）	8	4	2	0	3



16.その他の意見

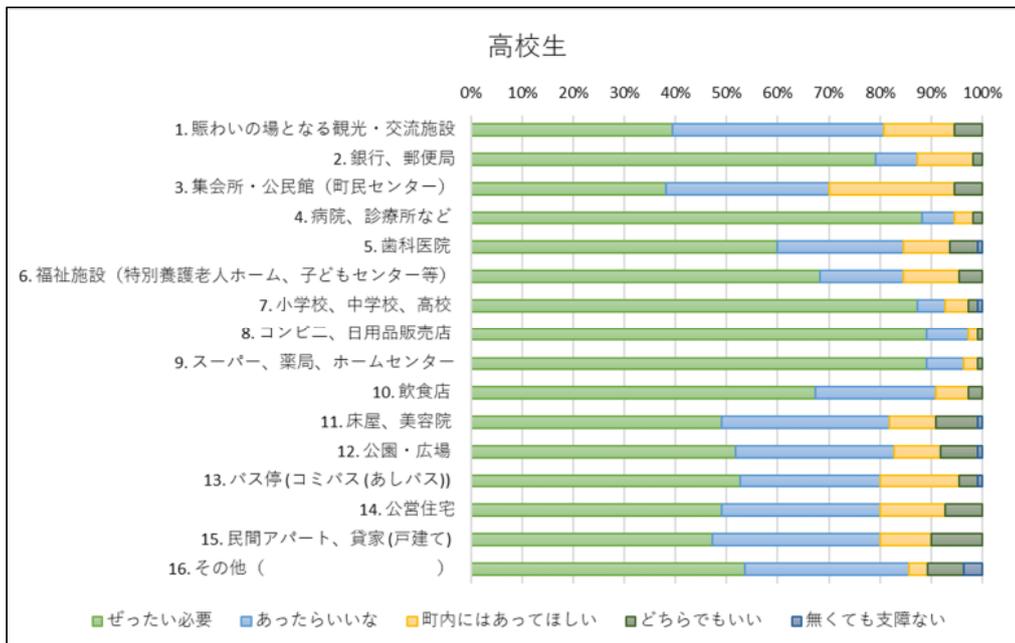
- スポーツができる施設
- TSUTAYA
- コストコ
- ディズニーランド in Ashoro,
- コインランドリー
- ファーストフード店×2
- 歩道の整備
- 本、文具店
- 遊べる場所
- 電車
- ショッピングモール
- 100均
- 図書館
- ゲームセンター
- 服屋



～高校生～

(単位：人)

	ぜったい必要	あったらいいな	町内にはあってほしい	どちらでもいい	無くても支障ない
1. 賑わいの場となる観光・交流施設	43	45	15	6	0
2. 銀行、郵便局	87	9	12	2	0
3. 集会所・公民館（町民センター）	42	35	27	6	0
4. 病院、診療所など	97	7	4	2	0
5. 歯科医院	66	27	10	6	1
6. 福祉施設（特別養護老人ホーム・子どもセンター）	75	18	12	5	0
7. 小学校、中学校、高校	96	6	5	2	1
8. コンビニ、日用品販売店	98	9	2	1	0
9. スーパー、薬局、ホームセンター	98	8	3	1	0
10. 飲食店	74	26	7	3	0
11. 床屋、美容院	54	36	10	9	1
12. 公園・広場	57	34	10	8	1
13. バス停（コミバス（あしバス））	58	30	17	4	1
14. 公営住宅	54	34	14	8	0
15. 民間アパート、貸家（戸建て）	52	36	11	11	0
16. その他（ ）	15	9	1	2	1



16. その他の意見

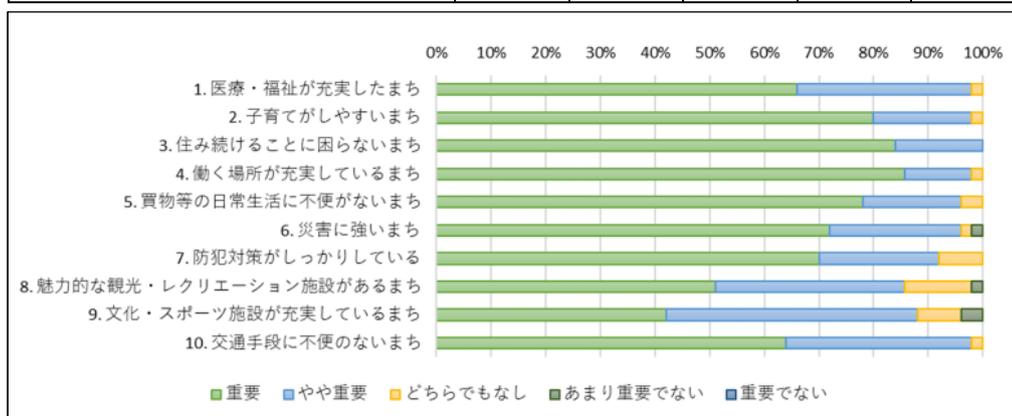
- 娯楽施設×10
- リサイクルショップ
- 町のイベント
- リサイクルショップ
- カラオケ店×3
- 町のイベント
- ゲームセンター
- スポーツセンター
- 温泉×2
- カフェなどの憩いの場
- デパート
- 宿泊施設
- 道路
- 学校付近の街灯

問 5.足寄町は今後、どのようなまちを目指すべきでしょうか。これからの「足寄町のまちづくり」で重要になると思うものを、そう思われる番号に○印をつけてください。

～中学生～

(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもなし	あまり重要でない	重要でない
1. 医療・福祉が充実したまち	33	16	1	0	0
2. 子育てがしやすいまち	40	9	1	0	0
3. 住み続けることに困らないまち	42	8	0	0	0
4. 働く場所が充実しているまち	42	6	1	0	0
5. 買物等の日常生活に不便がないまち	39	9	2	0	0
6. 災害に強いまち	36	12	1	1	0
7. 防犯対策がしっかりしているまち	35	11	4	0	0
8. 魅力的な観光・レクリエーション施設があるまち	25	17	6	1	0
9. 文化・スポーツ施設が充実しているまち	21	23	4	2	0
10. 交通手段に不便のないまち	32	17	1	0	0

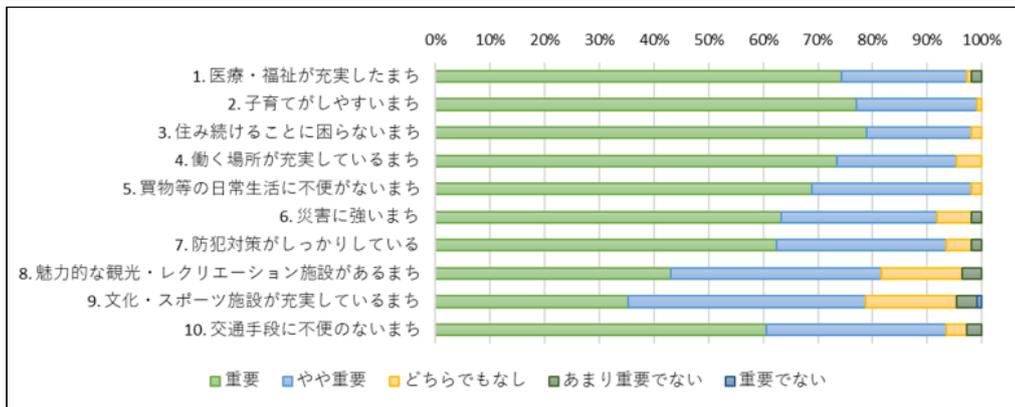




～高校生～

(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもなし	あまり重要でない	重要でない
1. 医療・福祉が充実したまち	81	25	1	2	0
2. 子育てがしやすいまち	84	24	1	0	0
3. 住み続けることに困らないまち	86	21	2	0	0
4. 働く場所が充実しているまち	80	24	5	0	0
5. 買物等の日常生活に不便がないまち	75	32	2	0	0
6. 災害に強いまち	69	31	7	2	0
7. 防犯対策がしっかりしているまち	68	34	5	2	0
8. 魅力的な観光・レクリエーション施設があるまち	47	42	16	4	0
9. 文化・スポーツ施設が充実しているまち	38	47	18	4	1
10. 交通手段に不便のないまち	66	36	4	3	0



問6.あなたが「足寄のまちが大好き」「将来も住み続けたい（または移り住みたい）」「足寄をいったん離れることがあっても、いずれは戻ってきたい」と思えるような足寄町にしていくためには、どのような取り組みをしていくことが重要だと思いますか。自由な意見・要望やアイデアをお書き下さい。

### 主な自由意見の集計（中学生）

※自由意見の集計内容は、問6、問7その他の意見、重複回答を含めた集計となっています。

項目	主 な 意 見	回答者 (人)
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物設備の充実化 (大型のもの。若者が買い物できる場所)</li> <li>・観光客にも人気が出るような場所</li> <li>・レンタルショップ</li> <li>・飲食店 (学生などが気軽に立ち寄れるカフェ、喫茶店、レストラン、ラワンブキ以外の美味しい食べ物を食べられる店)</li> <li>・本屋</li> <li>・文房具店</li> <li>・ショッピングモール</li> <li>・100円均一</li> <li>・ファーストフード店</li> <li>・夜遅くまでやっている店(コンビニ、飲食店など)</li> <li>・10代~20代向けのお店</li> <li>・娯楽施設(カラオケ、ゲームセンター)</li> </ul>	28
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔からある店を残しておく。</li> <li>・ふるさと納税を積極的にやる。</li> <li>・過疎地域にならないでほしい。</li> <li>・町民が意見を言える「町民御意見課」をつくる。</li> <li>・足寄町には魅力が足りない。</li> <li>・足寄町に住む人を増やす。</li> <li>・足寄高校にお金をかけずに他の公共施設に税金を使う。</li> <li>・足寄町のまちだよりの発行(中高生が発行)</li> </ul>	21
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツのイベント</li> <li>・若い人が町を訪れてくれるようなイベント</li> <li>・音楽のイベントや広告</li> <li>・大きいお祭り(町全体が盛り上がるもの、年1回)</li> <li>・足寄の特産品を生かしたイベントやプロジェクト。</li> <li>・幅広い世代が交流できるイベント</li> <li>・足寄町の魅力を伝える行事やツアー</li> </ul>	15
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物しやすい町</li> <li>・足寄から出る食べ物を国道辺りでもっと全面的に出し興味を持ってもらう事が重要。</li> <li>・移住しやすく、住むメリットをしっかりと伝えられる何が必要。</li> <li>・20代後半から30代前半の働き手になれる人材が足寄に興味を持つ施設やまちづくり。</li> <li>・学生の意見も聞き、町民全体でよりよいまちづくり</li> <li>・「足寄へ帰りたい」と思えるようなまちづくり</li> <li>・へき地地区の開発をしていただきたい。</li> </ul>	9
観光(その他)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然資源を活かしたアクティビティや体験型ツアーの実施。</li> <li>・オンネトーなどのキレイな景色や有名人の出身地といったところをもっとアピールする。</li> <li>・PRするのをラワンブキよりチーズをアピールすべき。</li> </ul>	5



### 主な自由意見の集計（高校生）

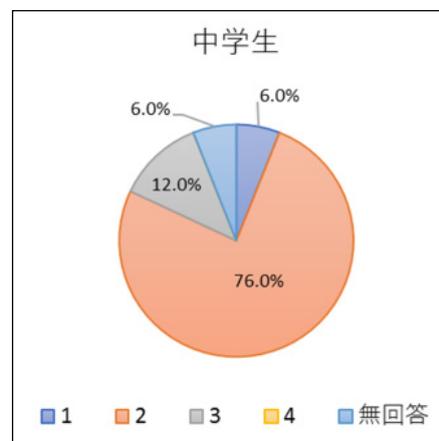
※自由意見の集計内容は、問6、問7その他の意見、重複回答を含めた集計となっています。

項目	主な意見	回答者 (人)
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームセンター</li> <li>・雑貨屋</li> <li>・本</li> <li>・文房具屋</li> <li>・大型商業施設（ショッピングモール・大型スーパー）</li> <li>・飲食店（カフェ、足寄町の食材を使った飲食店）</li> <li>・CD・DVD・ゲームの販売店</li> <li>・コンビニ・スーパーの充実</li> <li>・ドライブスルー</li> <li>・テパート</li> <li>・100円ショップ</li> <li>・娯楽施設（ゲームセンター、カラオケBOX、ボウリング場）</li> <li>・宿泊施設</li> </ul>	50
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間のイベントに力を入れる。 （ハロウィン、クリスマスのイルミネーションなど）</li> <li>・お祭りの工夫 （収穫祭、足寄の特産物を生かした屋台、フキのお祭りなど）</li> <li>・町全体を使ったイベント（イベントの大規模化）</li> <li>・幅広い世代が楽しめるイベントの企画・実施</li> <li>・学生が中心となったイベント（学祭のアピールなど）</li> <li>・冬のイベント ・姉妹都市との交流イベント</li> <li>・グルメのイベント（足寄の特産品を使ったイベント）</li> </ul>	38
雇用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすい環境づくり（若者が働ける場所の確保）</li> <li>・若者が働きたくするような仕事を増やす。</li> <li>・若者と高齢者が共に働ける場所を作る。</li> <li>・若者が自営業をしやすくなるような制度や仕組みづくり</li> <li>・アルバイトがしやすいまちにする。</li> </ul>	24
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿施設をどうにかする。</li> <li>・合併してみる。</li> <li>・お祭りの前に学生にアンケートを実施。</li> <li>・ふるさと納税でたくさんの税金を集める。</li> <li>・地産地消で安心した食の提供。</li> <li>・ボランティアクラブをつくり、中高生、大人の活躍の場を作る。</li> <li>・様々な施設を建設するためにも人を集める。</li> <li>・移住してきた人を受け容れる広い心を持つ住民の意識改革が必要。</li> </ul>	23
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に不便がない住みやすい町</li> <li>・若者と年配の方が共存できるようになったらいい。</li> <li>・町内だけで幅広いニーズを叶えることができるようにする。</li> <li>・若者の力も借りながら、都市から来た人々への対策も考え、足寄町に来て良かったと思えるまちづくり。</li> <li>・どの分野に対しても発達しているまち。</li> <li>・商店街の活性化</li> <li>・何かひとつのことに焦点をしばったまちづくり</li> <li>・若者が足寄で生活を送り続けたいと思うまちづくり</li> </ul>	16
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食無償化や無料塾などの取り組みの継続</li> <li>・不登校の人達への支援（カウンセリングの機会を増やす。）</li> <li>・部活動活性化に対する支援</li> <li>・大学へ行くための奨学金制度の補助</li> <li>・カナダ研修・給食無償化・交通費無償化などのアピール強化</li> </ul>	16

問 7.これからの「まちづくり」の進め方は、どのような方法がよいと思いますか。次の中から一つだけ選んで番号を○でかこんでください。

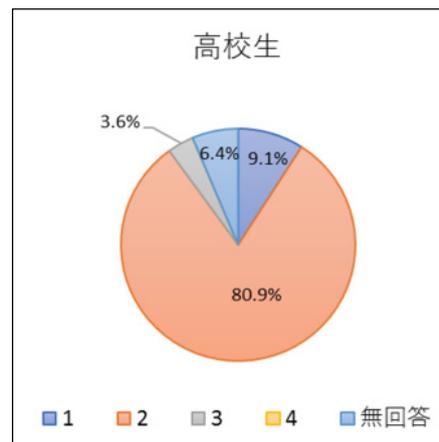
～中学生～

	回答者 (人)	構成比 (%)
1. 足寄町役場や議会が主体になり「まちづくり」の検討や実施を行う。	3	6.0
2. 足寄町役場・議会だけでなく、自治会や住民と協力し、さらに学生等の意見を取り入れて「まちづくり」を実施する。	38	76.0
3. よくわからない。	6	12.0
4. その他 ( )	0	0.0
無回答	3	6.0



～高校生～

	回答者 (人)	構成比 (%)
1. 足寄町役場や議会が主体になり「まちづくり」の検討や実施を行う。	10	9.1
2. 足寄町役場・議会だけでなく、自治会や住民と協力し、さらに学生等の意見を取り入れて「まちづくり」を実施する。	89	80.9
3. よくわからない。	4	3.6
4. その他 ( )	0	0.0
無回答	7	6.4

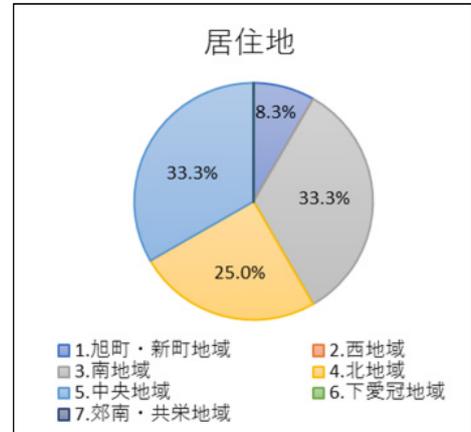




### 2-3. 専門委員意向調査結果

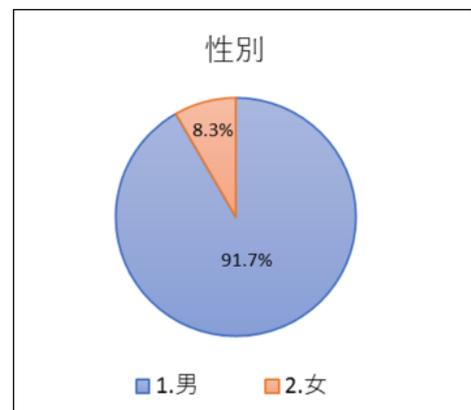
問1. あなたが住んでいらっしゃる場所は、どれにあたりますか。

居住地	回答者(人)	構成比(%)
1.旭町・新町地域	1	8.3
2.西地域	0	0.0
3.南地域	4	33.3
4.北地域	3	25.0
5.中央地域	4	33.3
6.下愛冠地域	0	0.0
7.郊南・共栄地域	0	0.0
計	12	100.0



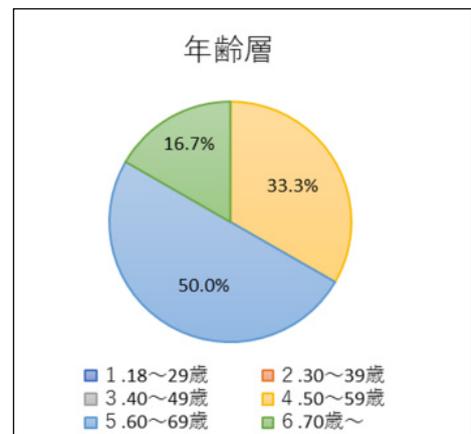
問2. あなたの性別についてお聞きします。

性別	回答者(人)	構成比(%)
1.男	11	91.7
2.女	1	8.3
計	12	100.0



問3. あなたの年齢についてお聞きします。

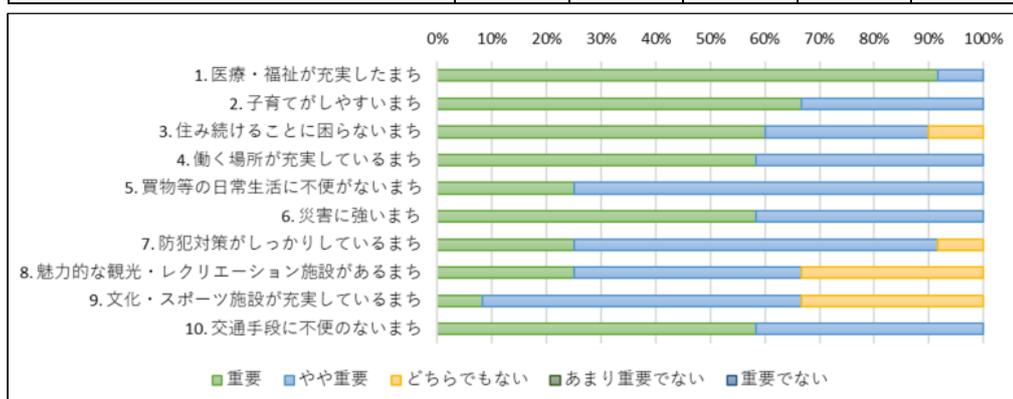
性別	回答者(人)	構成比(%)
1.18~29歳	0	0.0
2.30~39歳	0	0.0
3.40~49歳	0	0.0
4.50~59歳	4	33.3
5.60~69歳	6	50.0
6.70歳~	2	16.7
計	12	100.0



問 4.足寄町は今後、どのようなまちを目指すべきでしょうか。これからの「足寄町のまちづくり」で重要になると思うものを、そう思われる番号に○印をつけてください。

(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 医療・福祉が充実したまち	11	1	0	0	0
2. 子育てがしやすいまち	8	4	0	0	0
3. 住み続けることに困らないまち	6	3	1	0	0
4. 働く場所が充実しているまち	7	5	0	0	0
5. 買物等の日常生活に不便がないまち	3	9	0	0	0
6. 災害に強いまち	7	5	0	0	0
7. 防犯対策がしっかりしているまち	3	8	1	0	0
8. 魅力的な観光・レクリエーション施設があるまち	3	5	4	0	0
9. 文化・スポーツ施設が充実しているまち	1	7	4	0	0
10. 交通手段に不便のないまち	7	5	0	0	0

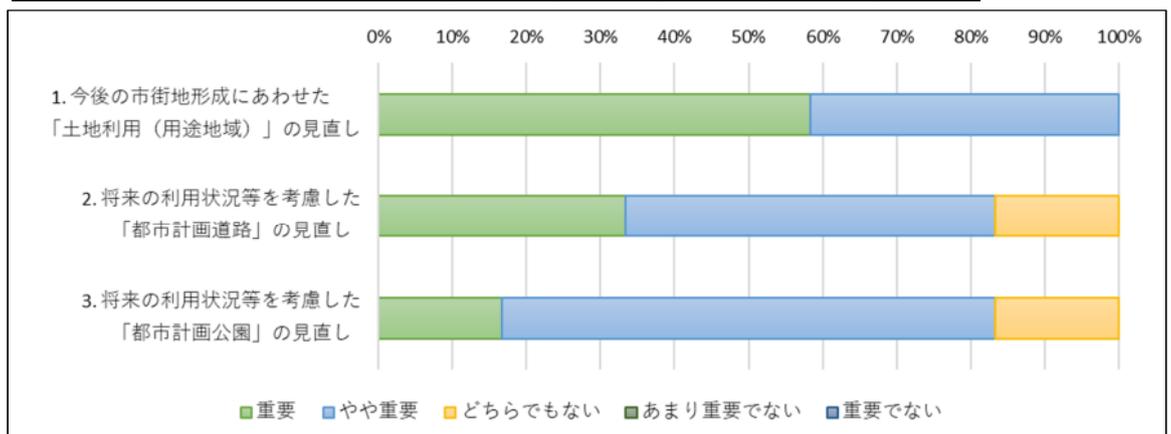




問5.「都市計画」についてお聞きします。これからの「足寄町の都市計画」において重要になると思うものを、そう思われる番号に○印をつけてください。

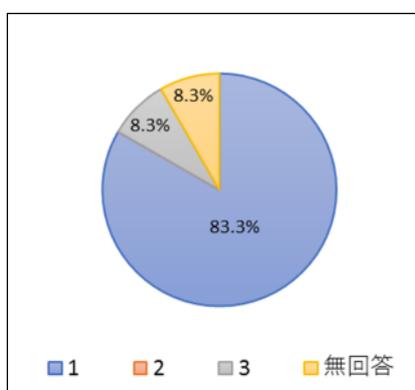
(単位：人)

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1.今後の市街地形成にあわせた「土地利用（用途地域）」の見直し ・住みよいまちづくりをおこなうため、区画整理事業で整備された道路や宅地等の配置状況や公営住宅整備等を考慮し、これからのまちづくりにふさわしい土地利用計画（用途地域等）とする。	7	5	0	0	0
2.将来の利用状況等を考慮した「都市計画道路」の見直し ・長期間未施行や社会情勢の変化で当初の位置付けが変更となっている都市計画道路について、これからのまちづくりを考慮して、都市計画道路の変更をおこなう。	4	6	2	0	0
3.将来の利用状況等を考慮した「都市計画公園」の見直し ・既存の都市計画公園で社会情勢等の変化により求められる役割が変化している事から、災害対応・高齢化社会への対応等を考慮して、都市計画公園の変更をおこなう。	2	8	2	0	0



問 6.今後の人口減少や高齢化を想定した場合、「市街地のあり方（市街地の規模）」について、あなたの考えに最も近いと思われる番号に○印をつけてください。

	回答者 (人)	構成比 (%)
1.生活しやすい市街地を目指し、地域の状況にあわせたコンパクトなまちを目指す。	10	83.3
2.今後も現在の市街地の規模を維持し、空き家・空き地等を有効活用できるまちを目指す。	0	0.0
3.その他 ( )	1	8.3
無回答	1	8.3



### 3.その他の意見

①と②の空き家や空き地の活用





問7. 今後人口が大きく減少しても、町の活力を低下させずに、住みやすい町とするためには、どのような取り組みをしていくことが重要だと思いますか。自由な意見・要望やアイデアをお書き下さい。

#### 自由な意見・要望やアイデア

- 若い人が働ける環境作り
- 林業就労人員等増やす政策
- 町外からの移住促進につながる政策（住居等含めて）
- 町民の要望が何なのかを把握した上で優先順位を付けて取り組む事。
- コンパクトなまちの規模がどれくらいなのかを明確にする中から、集中的に必要なインフラ整備を実施すべきで、広域的な視点でのインフラ整備は不要と考える。（例えば、交通量の少ない道路整備等）
- 各自治会により、活動に大きな差があると感じるので、同程度の活動が可能となる様に支援等を考える必要があるのではないかと。自治会活動が活発になる事が、町の活性化につながると思う。
- 観光施策（池北三町又十勝的視野で） ・まちづくり協力隊の積極的活用
- まちの10年後を町民と共有する事 ・部落に移動販売車をまわす
- 松山千春の有効活用 ・オンネトーの有効活用
- 高齢者の経験と知恵の活用 ・中・高生との意見交換会実施
- 自治体の活動を活性化させる必要があり。必要であれば市街地でも自治体の統合も検討していく。
- “65才以上高齢者である”の考えはやめて、70才or75才位にすべき。各事業所の定年制も、65～70才位にupしてもらえるよう促す。65才以上のサービス（インフルエンザ、肺炎球菌等）も検討必要。
- 公共施設等は、本別・足寄・陸別3町で話し合いが必要。病院、高校など人口↓の中各町に本当にひつようなのかどうか…。
- コンパクトに集約したコミュニティを形成する
- 冬季間にも人が集まりやすい空間を設ける。  
ex) 道の駅と国保病院をつなぐ屋根のある通路
- 防災無線等のネットワークを更に双方向に発展させて、商業者へ食品・日用買回り品等の宅配依頼ができるようなコミュニケーションツールにしていく。  
→高齢者でも使いやすいタブレット端末の利用見守りシステムへの発展
- 住んでいる人が不自由と感じる事を減らす。  
（例）簡易なものでも公衆浴場（単身老人の自宅風呂は面倒で不経済）
- 今後人口減少・高齢化社会を迎える足寄町の市街地は、住民が安心・安全・元気な生活に必要なサービスの提供が受けることのできる商業施設等が集約され人々の「ゆとり」と「にぎわい」の場づくりをコンパクトにまとめ足寄町の顔となる市街地を創造する
- ◎まち中居住の促進
  - 公衆浴場の設置（中央地域）
  - 空き家・空き地・空き店舗の有効活用
  - 高齢者マンションの建設（中央地域）
  - 2世帯住宅の建設（支援）
    - 農業者のまち中居住・セカンドハウス（含む）農場へは通勤する
  - 宅地の分譲住宅
  - 医療の充実（池北3町の連携？）
  - 役場・郵便局の出張所（中央地域）

問 8.近年、本町はもとより様々都市で地震、水害などの災害が多発しております。今後、大規模な災害が生じることも考えられますが、安全で安心なまちづくりとするためには、どのような取り組みをしていくことが重要だと思いますか。自由な意見・要望やアイデアをお書き下さい。

#### 自由な意見・要望やアイデア

- 水害対策としては既に取り組んでいるものもありますが、河川の工事、河畔林整備等
  - 避難施設の整備
  - 現在は、総合体育館、学校等を避難施設としているが、長期化した場合に支障があると思うので、独立した避難施設が必要ではないか。又、高齢者、特に要介護者が長期避難出来る施設整備が重要と思います。
  - 災害・減災対策に力を入れる
  - 防災訓練を毎年実施
  - 自主防災組織の早期確立
  - 役所・病院・買い物施設をコンパクトに集める
  - 町の強みと弱みを町民と共有する
  - 全国他市町村と災害協定を結ぶ
  - 避難所の整備の充実  
※自治体に管理をまかせる事で災害時に動きやすい。必要な物品・量もより具体的になる。自分達の意識改革になると思う。行政まかせでは乗り切れない。
  - 住宅の省エネ性能向上を進める。  
→耐震等級3や長期優良住宅、低炭素住宅、ZEH等への優遇措置
  - 公共施設への自家発電装置や薪ストーブの導入促進
  - 一部施設のシェルター化
  - 公共施設のボイラーのCHPへの転換
  - 市街地にキャンプ場、BBQハウス整備
  - 市街地に入浴施設整備。
  - 自主防災体制の充実（単位自治会）
  - 増加が見込まれる老夫婦、単身世帯への支援。（見守り、除雪、…）
  - 老朽空き家（使用不能）の撤去
  - 災害時の救援活動は行政だけで対応できることはありません。町民、自らも取り組む意識の高揚が不可欠です。
- ◎自治会活動の推進
- 災害救援活動システムの周知（各町内会）
  - 人材育成（講習会）（訓練）
  - 災害救援活動リーダーの選出（各町内会）



## 2-4. 意向調査結果のまとめ

今回、一般対象のアンケート回収率は、第6次総合計画策定時の23.87%を上回る29.50%となっており、更に中高生、専門委員のご協力により全体で39.21%（467人）の方から回答を頂いており、年齢層、地域等の偏りも大きくないことから、信頼のおける調査結果が得られていると考えられる。

調査結果については、「これからも住み続けるために必要となるもの」に対する回答は、一般では「銀行・郵便局」、「病院・診療所」、「コンビニ・日用品販売店」、「スーパー・薬局・ホームセンター」がぜったい必要と回答された方が60%を超えて高くなっており、これは中高生でもほぼ同じ傾向となっていますが、これらに次いで「小学校・中学校・高校」、「飲食店」の回答が多くなっています。

また、その他の回答では「公衆浴場・銭湯・温泉」との回答が比較的多くなっています。

「これからの道路・交通」については、重要とやや重要を合わせて90%以上となる項目が多い中、「バリアフリー」、「違法駐車等がない」、「バス停（あしバス）」の3項目は重要との回答が40%程度と低くなっている。

「これからの公園・緑地」については、「災害対応に活用できる公園」との回答が、重要とやや重要を合わせて80%をこえており、一番多い回答となっている。

「これからの居住環境対策」については、防災関連が重要との回答が60%前後と高くなっており、環境美化、空き家・空き地対策は40%程度となっている。

「足寄町のまちづくり」については、一般、中高生共にほぼ同じ傾向の選択となっており、中高生の方が、全体的に重要度が高くなっている。1番重要とされているのは「住み続けることに困らないまち」で80%程度が重要との回答となっている。

また、「子育てがしやすいまち」が重要との回答は、一般より中高生の方が15%程度高い回答となっている。

専門委員の回答では、「医療・福祉が充実したまち」が重要との回答が1番多く90%を超えており、一般、高校生の回答とは傾向が異なっている。

「市街地のあり方（市街地の規模）」については、「コンパクトなまち」との回答が1番多く60%程度となっている。

中高生を対象とした設問の「まちづくりの進め方」については、「足寄町役場・議会だけでなく、自治会や住民と協力し、さらに学生等の意見を取り入れて「まちづくり」を実施する。」との回答が1番多く80%程度となっており、まちづくりへの参加意欲が大変高いことが伺える。

自由意見については、「商業施設」、「就労の場」、「温泉施設」、「防災」、「空き家・空き地」などの意見が多く、中高生では、これに加えて、「娯楽施設」、「イベントの開催」に関する意見が多くなっている。